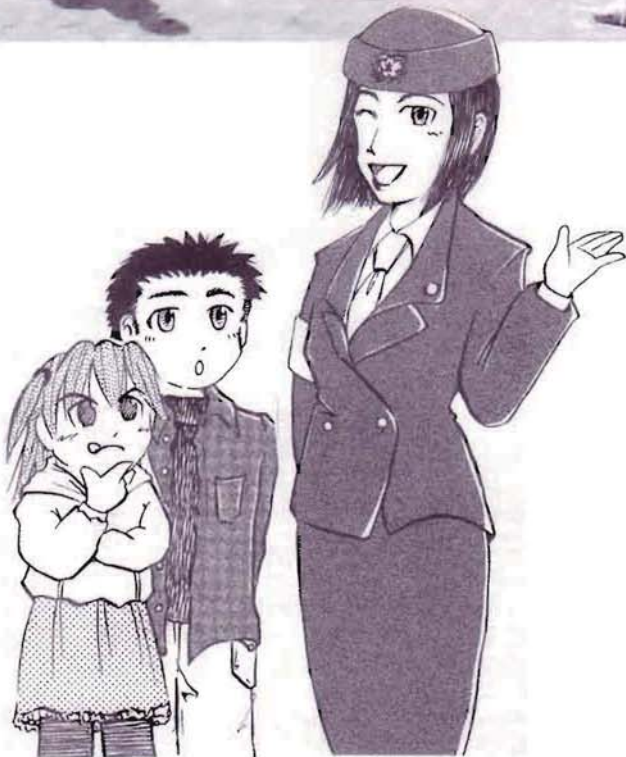
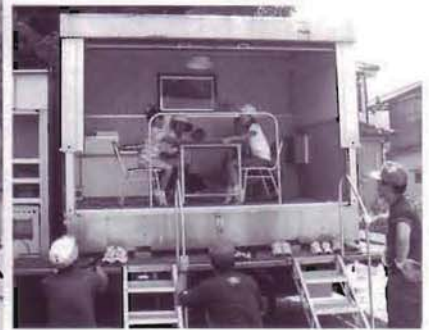




かわらばん

第
13
号



第25回飯能消防団消防操法大会



消防ポンプ操法

今年は二年に一度の操法競技大会が行われ、各分団から30チームが参加し、その技とスピードを競いました。

皆さんは消防ポンプ操法をご存知でしょうか？消防ポンプ操法とは、消火活動に必要な、心・技・体の基本を養い、的確かつ迅速に消火活動を行えるようにするものです。

消防団員は火災があれば真先に現場に駆けつけ、消火活動に従事する責務を負っています。そのための訓練の成果を披露する場だけに、各分団では何か月も前から練習をして大会に臨みました。

今回は初めて操法大会に参加した各分団の選手・新入団員から、感想を募りました。



操法大会に参加して

第一分団 原町・前田・中山

初めての操法大会を終えて改めて自分の無力さ知識不足を実感しました。操法を通じ団員としての自覚が出たし、団員同士の絆も深くなりました。

第二分団 一丁目・二丁目・柳原

練習が多く団員達とい時間間が長くなるとともに、良いコミュニケーションがとれ一層団結が強まりました。責任感も強くなり結束の大切さを感じました。

第三分団

三丁目・河原町・宮本町
大河原・本郷

消防団に入り初めて三番員として参加させて頂きました。どうやれば水が出るのか、などの仕組みが分かりました。また、自分にとってすごくいい経験になりました。

第四分団

第二区・永田・永田台

「マジでやるの！」と思っただ所からスタートしました。始めはどうなる事かと思いましたが、先輩方のご指導の下何とか形になりました。一生懸命に走り、皆で頑張った結果だと思えます。

第五分団 南高麗

入団三年で、初めてポンプ車操法に出場しました。沢山の操作要領があり、大変でした。今大会を通じて迅速な操作は勿論、チームワークの大切さ、消防団の必要性を改めて感じました。

第六分団 加治

今年入団して操法大会を見学しました。五百メートル先まで聞こえてきそうな声、無駄が無く息の合った動きに見とれました。自分もいつか選手として頑張りたいと思います。

第七分団 精明

今回の操法大会に選手として初めて参加しました。何か月も前から練習をし、後援会やOBの方々から激励を受けたからこそ、僕たちは競技の数十秒間に全力を尽くし、悔いなく大会を終えることができました。

第八分団 原市場

消防団に入り初めての操法を体験した。体験することにより、火災発生から消火までスピード・チームワーク・安全で正確な動きが大切だと思

った。火災の時はすぐに対応できるように頑張っていきたい。

第九分団 東吾野

初めて操法大会を経て感じたことは、緊張と感動でした。特に先輩、OBの方々の指導と励ましに団員の一人として認められたのだと思いいくらも頑張っています。

第十分団 吾野

自分にとって操法とは、大きな目標に向かって努力することができた良い人生経験のひとつでした。日々の練習も今となっては短い数か月月の出来事ですが、とても充実した時間だったと思います。

第十一分団 名栗

飯能市と合併して初めての操法大会。私自身も初めての操法大会でした。各分団の人達が、日頃の訓練の成果を発揮しようという真剣に取り組んでいた姿勢、各隊員の動作の正確さ、速さに感動しました。今後の訓練に役立つ良い経験になりました。



小学生との避難訓練

吾野小学校にて 第十分団

消防団は特に予防消防活動に力を注いでおり、その一環として毎年第十分団が地元小学校の避難訓練のお手伝いをしています。今年は二月十四日の平日に団員約十名が仕事を休んで参加しました。

この避難訓練は小学生には事前告知のまったく無い抜き打ちで行われるもので、実際の災害時の人の行動はこういう風になるのだなと私たちも大変勉強になる訓練です。

校庭に避難後、小型ポンプによる展示操作、ウォータールートを使った放水体験、消防車の説明を団員が手分けし



て行いました。

地元小学校での避難訓練ということで団員のお子さんも多数参加しており、間近でみる父親の姿を見逃すまいと真剣に見つめていました。特に展示操作を見る団員の子供達は「お父さんってすごいな」と言う尊敬するまなざしと「うちのお父さんすごいだろ」という誇らしげな姿をみせているのが印象的でした。

こうした活動を通して子供達の防災意識が向上し、更には未来の消防団員の育成に役に立てばと思います。

【小学生の感想(抜粋)】

私はしょうぼうだんのひとたちがどれだけがんばっているかがわかりました。水をとばしたのがうれしかったです。(うねざわさちえ)

おもたいふくの水をつぽうみたいなものでおじさんにかけたかったです、かけられませんでした。(かもしたそつわ)

ふくから水が出るなんてビックリしました。とてもおもかったです。水をつぽうみたいでとつてもおもしろかったです。(むらしましゅんじ)

消防団の人はいろいろな動きをしていそがしそうだと思います。(おざわゆり)

消防団でババの友達がいました。オレンジ色の服の中に水が入って重たくないのかな。(小沢彩生)

ほくはホースをのぼす時のがすこかったと思いました。(あさみりゆうせい)

消防団の人たちの動きが口ポットみたいでおもしろかったです。(毛利大喜)

消防団の人はテキパキと自分の役目をしていてとても走るのが速かった。(岩浪陸)

新しい詰所です！

原市場地区、第八分団二部の新詰所を紹介します。

今年度から旧一部、旧二部、旧四部が統合し新一部として、また、旧三部は新二部として新たに活動することになりました。この統合に伴い、新二部としての新しい詰所が今年三月に、中藤地区コミュニティ広場内(中藤下郷一四八―三)に建設されました。建物は二階建てで、一階に積載車と器具を置き、二階には会議室があります。

詰所の前は広場(小学校跡地)で、十分な訓練スペースが確保されています。

新しい活動拠点で、地域住民とスムーズな連携を図り、地元地区の安全と災害予防活動に努めます。



第25回飯能消防団操法大会 結果 & 優勝チーム選手紹介

小型ポンプの部(1組)

- 優勝 第10分団2部1班
浅見洋 嶋田彰人
千鹿野信久 小林健
- 2位 第7分団1部
- 3位 第8分団1部2班

小型ポンプの部(2組)

- 優勝 第10分団2部2班
浅見繁樹 清原重明
平沼祐介 加藤拓也
- 2位 第7分団2部
- 3位 第11分団1部2班

ポンプ車の部

- 優勝 第9分団1部
栗原進 加藤英治
山口悟 大野弘道
飯野好彦
- 2位 第10分団1部
- 3位 第5分団1部



消防団

Q & A



Q ところで、飯能消防団って何ですか？

A 飯能消防団は、団本部をはじめ一分団から十一分団で構成され総勢三八五名で、愛する人・自然・地域を自分たちの手で守っていこうと活動しております。主なる年間行事は次のとおりです。

- 四月 入団式
 - 五月 分団訓練
 - 七月 消防操法大会(隔年)
 - 八月 飯能市防災訓練
 - 十月 団員訓練
 - 十一月 特別点検
 - 十二月 歳末警戒
 - 一月 出初式
 - 三月 火防巡視
- 他に分団ごとに適宜、器具点検等が実施されます。

Q 消防団員と消防署員の違いって？

A 消防団員とは、それぞれ職人さんや会社員といった別の本業を持っています。そして一旦災害が発生すれば、仕事や家庭の都合のつく範囲内で急行しています。活動中、

正式には特別職の地方公務員という身分になります。

Q 報酬はあるのですか？

A 市から年一回報酬が支給されます。ただし、あくまでもボランティアとしての気概が必要です。何より社会へ貢献している誇りと、多くの友達ができる事、これが最大のメリットです。

Q なぜ必要なのですか？

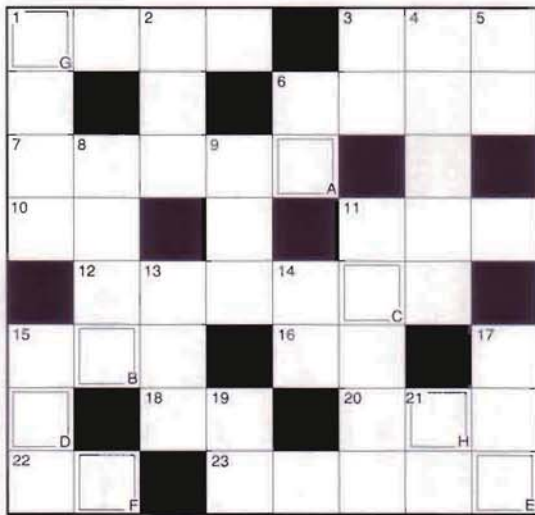
A 近年、常備消防の充実が目覚しく、飯能市においても分署の設置等、着実な進歩をとげております。しかしながら火災だけでなく、地震や豪雨等の自然災害や被害を最小限に止める為には、消防団の存在が不可欠です。むしろ消防団の必要性は益々高まっております。

お問い合わせ

埼玉西部広域消防本部警防課
☎〇四二(九七四)七二二四

消防団プレゼントクイズ

◆クロスワードパズル◆



答え: ○○○○○○○○○

問題

タテとヨコのカギをたよりに、パズルを解いてください。すべてのマス埋めて、8コの二重マスの文字をアルファベット順に並べると、「消防団員になれる言葉」になります。

縦のカギ

1. 災害を防止すること
2. 「犬」の字の変形が○○○偏
3. 凹⇔○○
4. ヘラクレス、ネプチューン、サタンと言えば
5. ○○海老、○○物語、○○神宮
6. アカ、ムラサキ、パフンと言えば
8. 社会問題。このような運転は絶対ダメ!!
9. 苦しみつかれること。骨を折ること。
11. 野球で外角低め。
13. 女性の独り歩きは危険です!?
14. 帳簿をつけるのは骨が折れます
15. 注文の料理を調べて届けること。出前。
17. 寒い冬のこたつの上と言えば
19. ○○百万石。
21. キュウリ、ヘチマ、カボチャ、これ何科?

横のカギ

1. 子供に人気の戦隊ヒーロー○○○○ジャー
3. 人口が密集し、高工業が発達している場所
6. 顔を下にむけて寝ること
7. 埼玉県の別名
10. アウト⇔○○
11. ガンダムで「○○○、行きます。」
12. 消火、防火、人命救助をする人
15. 私の○○○は、スポーツ、映画鑑賞です
16. エクアドルの首都
18. ○○鉄、○○街、○○水
20. ここや、階段では走ってはいけません
22. 春、夏、秋、冬
23. 人類初の宇宙飛行に成功

正解者の中から30名様に、豪華賞品(?)をプレゼントいたします。官製はがきにクイズの答えと、〒、住所、氏名、年齢、職業(学年)、電話番号、消防団に対するご意見ご感想を明記して、下記のあて先までご応募ください。

締切り:平成19年1月7日(日)出初式まで。

あて先:〒357-0015 飯能市大字小久保291番地

防災センター 飯能消防団プレゼントクイズ係

編集後記

消防団って、一般の市民の皆さんから見ると、ちょっとよくわからない謎の集団に思われがちです。しかし、消防団の活動は特別なものではありません。「自分たちのまちは自分たちで守る」という、いたってシンプルな心意気のみでがんばっています。だからこそ、この広報「かわらばん」に目を通していただき、少しでも消防団についてご理解いただけたら、夜遅くまで編集会議を行ってきた甲斐があったと思います。

編集委員

- | | |
|-------|-------|
| 団本部 | 梨木 幹雄 |
| 第一分団 | 山田 達也 |
| 第二分団 | 沢辺 亮一 |
| 第三分団 | 岩淵 昌司 |
| 第四分団 | 大附 泰久 |
| 第五分団 | 鷹田 吉章 |
| 第六分団 | 小林 克利 |
| 第七分団 | 清水 雅之 |
| 第八分団 | 増岡 繁 |
| 第九分団 | 石井 健児 |
| 第十分団 | 須田 利和 |
| 第十一分団 | 杉山 郁男 |
| | 佐野 元泰 |